

# 年末年始の人が集まる機会 神埼市の特産品PRを

今年もお歳暮の時期になりました。神埼市の特産品である菱の実（和菱）を使った「神埼菱焼酎」「ひしぼうろ」は贈り物にオススメです。多くの方に神埼市の特産品を味わっていただくため、お歳暮や手土産としてご利用ください。

また、神埼市では特産品のPRによる地域活性化および市の魅力発信を目的に「ふるさと納税」を推進しています。市外在住の親戚や友人の皆さんに神埼市のふるさと納税を紹介し、市のPRを試みませんか。

## お歳暮や手土産に 「菱焼酎」「ひしぼうろ」

◎問い合わせ  
商工観光課 商工観光係  
☎37-0107



### 神埼菱焼酎

アルコール度数43度の「原酒」にこだわった本格焼酎。杜氏が丹精込めて醸造し、甕でゆっくりと熟成させた焼酎は風味も格段にアップ。くせのないすっきりとした味わいで、料理を選ばず、美味しくお飲みいただけます。平成29年、福岡国税局酒類鑑評会の本格焼酎の部で「金賞」を受賞し、名実ともに市を代表する特産品です。

1本入り 2,547円（税込）  
2本入り 5,093円（税込）



### ひしぼうろ

まるぼうろをヒントに神埼市菓子組合、西九州大学、神埼市の産学官連携で開発された和菓子。練り込まれた菱の外皮にはヒシポリフェノールが含まれており、メタボリック症候群や高血圧予防、老化防止などの効果も期待されます。

1個80円（税別）

※箱が必要な場合、箱代が別途かかります。



### ○取り扱い店舗

		店舗名	住所	電話番号
神埼菱焼酎	神埼町	かんざきサピエ	神埼町本堀3206-1	53-0444
		お酒ひろば	神埼町田道ヶ里2262-13	52-7005
		ラ・フィットくしだ	神埼町神埼562-1	55-6080
		こが酒店	神埼町神埼385	52-2345
		万両味噌醤油醸造元	神埼町枝ヶ里40-1	52-2315
	千代田町	アニー広瀬酒店	千代田町境原23-3	44-6479
		片江酒店	千代田町下西771-1	44-3508
		ニューきたばる	千代田町境原783-2	44-2490
		角田酒店	千代田町崎村117	44-2529
		大串製菓店	神埼町本堀2569-3	52-2888
ひしぼうろ	荒木屋	神埼町本堀2891-1	52-2680	



## 市外在住の親戚、友人に ふるさと納税のご紹介を

◎問い合わせ  
政策推進室 政策推進係  
☎37-0121

神埼市のふるさと納税では、返礼品を300種類以上取り揃えています。また、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」「さとふる」「楽天」「ふるなび」「ANAのふるさと納税」から申し込みが可能です。なお、納税方法は、各種クレジット決済、コンビニ決済、郵便払込など、複数からお選びいただけます。寄付者の利便性向上を図り、全国から神埼市を応援していただける方を募っています。

市民の皆さんには、市外に在住の親戚や友人に広く神埼市のふるさと納税についてお声掛けいただきますようお願いいたします。

### ○ふるさと納税申込方法

#### ・インターネット

「ふるさとチョイス神埼市」「さとふる神埼市」「楽天ふるさと納税神埼市」「ふるなび神埼市」「ANAのふるさと納税神埼市」で検索してください。

#### ・郵送

郵送でパンフレット（郵便局払込票付）を送付しますので、政策推進室にご連絡ください。

いただいた寄付金は、神埼市の各種事業に活用します。

これからも皆さんに愛される神埼市を目指しますので、ご支援いただきますようお願いいたします。



## ふるさと名物 応援宣言

◎問い合わせ  
政策推進室 政策推進係  
☎37-0121

神埼市では、地域資源を用いた「ふるさと名物応援宣言」を行っています。これまでに市特産品の農林水産物や観光資源など26種類をふるさとの名物として特定し、発表しています。

今後も地域資源を用いて、地域経済の活性化を図っていきます。

### ○農林水産物、加工品（13種類）

神埼そうめん、和菱、米、もち米、麦、大豆、アスパラガス、いちご、柿、蜂蜜、しいたけ、エツ、佐賀のり

### ○観光資源（13種類）

脊振山系、浄徳寺のシャクナゲ、九年庵、仁比山神社、王仁博士顕彰公園、吉野ヶ里遺跡、ひのはしら一里塚、旧古賀銀行神埼支店、長崎街道、下村湖人生家、高志狂言、ハンギーマつり、尾崎人形

### ふるさと名物応援宣言とは

多様な事業者とともに、地域ぐるみの継続的な取り組みを通じ、「地域ブランド」の育成・強化を図り、地域の売上や雇用の拡大、地域経済の好循環につなげるため、市町村が地域資源を活用した商品・サービス群を特定し、「応援宣言」を行うものです。

応援宣言することで、商品開発などに取り組む事業者が、国の支援を受けやすくなり、市を含む関係機関と連携し販路拡大や情報発信などに取り組みます。

# 国への要望(陳情)を粘り強く

神埼市の市政運営の第一義には、市民の「安全安心」を掲げてまいりました。それは、今後とも変わるものではありません。防災・減災にかかわる事業の促進に合わせ、本市の活性化のためには、社会基盤であるインフラ（インフラストラクチャー）整備は喫緊の課題であります。このインフラの代表格である道路の整備如何は、その地域の将来への飛躍を左右することと言えます。

今日、神埼市が必要とする道路整備の課題は、  
 ①国道34号の交差点改良（駅前交差点）と歩道整備  
 ②県道 神埼北茂安線の新設整備  
 ③県道 三瀬神埼線の改良とダム建設に伴う付け替え道路整備

④神埼市都市計画道路の整備など多数の道路整備が求められています。

特に、全国における10万人当たりの交通事故発生件数では、佐賀県がワーストに近く、中でも神埼市と吉野ヶ里町が最悪の状況にあることは既にご承知のことと思います。国道34号の渋滞による追突事故も多く発生しています。また、神埼市内で



▲国道34号の渋滞時様子

は、市外や他県のドライバーを含めて、渋滞時などでの前方不注意による事故が多い実態に在るようです。現に、国道34号の平日・24時間の交通量は2万4千台（観測地点：神埼町本告牟田）を超えており、一日も早い渋滞解消ができるように、交差点改良と並行してバイパス整備の陳情を重ねています。

三瀬神埼線の道路改良は、小淵地区で歯抜けのようなまま事業がストップしています。この事業再開も陳情を重ねているところです。ダム建設と合わせての県道付け替えて、将来の地域活性化と安全安心が叶えられる整備を国や県にお願いしてまいります。

また、今年の市報3月号に述べましたJRと国道34号を一気に乗り越える立体交差道路の建設整備をぜひとも願うべく要請活動を行っています。これは、洪水から市民の生命を守り、自家用車の水没を避けるための避難道路となるものです。

以上のような多くの道路整備事業については、佐賀県東部市町、また、佐賀県知事を先頭に県内市町、さらには、九州各県の市町村が一体となつて県選出代議士、福岡をはじめ九州選出代議士、国土交通大臣ほか道路局、総務省、財務省に陳情・提案活動を行っています。

しかし、国の反応は、「災害が多く、予算がそちらへ回り、新規の整備事業には『金』が無い」と言われるのですが、近年の大雨の状況を見れば、神埼市にとって一日も早い対策とその対応事業が行われるべきと思ひ、今後も強く、粘り強く要請を重ねていきますので、皆さんのご声援をお願いします。

神埼市長 松本 茂幸

## 市長交際費の公表

(令和元年10月分)

項目	件数	支出額 (円)
弔 慰	0	0
御 祝	14	49,000
激 励	0	0
会 費	0	0
見舞い	0	0
その他	1	5,300
計	15	54,300

## 夜の市長室

どんなことでも構いません。皆さまの声をお聞かせください！

○今後の予定

と き	と ころ
12月3日(火)	千代田支所
1月7日(火)	脊振支所

18:00 ~ 20:00 (1組30分程度)  
 当日は来庁順です。

◎問い合わせ 総務課 秘書広報係 ☎37-0088

11月の神埼市役所開催分には、3組4人が来庁されました。

※お住まいの地区に関係なくお越しいただけます。

※荒天などの場合は、開催の有無をお問い合わせください。